

訂正版

東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

平成29年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(平成29年 6月13日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 6月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	プロセス放射線モニター系換気系排気筒入口放射線モニターにおいて、ヒューズホルダー取り付け部の破損が認められたため、当該ヒューズホルダーを交換。 なお、応急処置として絶縁テープでヒューズホルダーを固定。	GⅢ	
2	3号機	残留熱除去機器冷却海水系(A)雑用水供給弁位置検出スイッチにおいて、動作不良(弁全閉時、表示灯が中間開表示)が認められたため、当該位置検出スイッチを点検・修理。	GⅢ	

訂正理由

NO.2不適合件名誤記訂正 誤:雑用水供給弁液位検出スイッチ 正:雑用水供給弁位置検出スイッチ